



瀧 勝明さん

瀧 税子さん

沼倉 瞳さん

小島 拓也さん

「地域おこし協力隊」として4人が初めて活動を共にしたのは、平成26年に浜益の川下海水浴場で行われた清掃活動でした。

都市部の人材を過疎地域などで受け入れ、地域の新たな担い手になってもらおうとスタートした「地域おこし協力隊」が、3年間の活動を経て任期満了を迎えます。隊員たちが厚田・浜益で過ごしたこれまでの振り返りながら、今後に向けて抱負を語ります。

浜益区 瀧 勝明さん



地域おこし協力隊としての3年間、皆さん、お世話になりました。皆さんに優しく接していただき、とても感謝しています。

「カフェ・ガル」や地域のイベントのお手伝い、また自分たちで考えたイベントを実施する中で、会社員として働いていた時には絶対に味わえないさまざまな経験をさせていただきました。

また、いろいろなおいしいものを食べさせていただいたことが一番の良い思い出です。

4月以降は、石狩の一市民、浜益の一区民となりますが、楽しく生活していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

浜益区 瀧 税子さん



初めは、浜益での生活に慣れること、協力隊としての役割を果たさなければ…と気持ちばかり焦っていましたが、浜益の皆さんは、私たちの慣れない生活を親のように心配し、また協力隊の活動も温かく長い目で見守ってくれました。本当にありがとうございました。

私としては、協力隊3年目に「浜益女子登山部」として、2回の山登り女子会を開催できたことが印象に残っています。山登りを通じて、浜益は自然という地域資源に恵まれた場所だと改めて感じるとともに、それを浜益の皆さんと分かち合えたことをうれしく思いました。

4月以降も浜益に住むことになりました。今後は一市民として、こうした活動を続けられたらと思っていますので、よろしくお願いいたします。

厚田区 沼倉 瞳さん



3年間で振り返ると、協力隊活動よりも地域の方にお世話になったことばかりが思い出されます。一緒に活動をしたり、励ましてくれたり、迷ったときは自分のことのように考えてくれました。

将来のことを考える機会もたくさんありました。協力隊としてではなく、一人の人間としてこの先どうしていきたいか考えたとき、たどり着いた答えは「このまちに住み続けられたらいいな」ということでした。だから私は厚田に定住することを選びました。

これからは、厚田住民の一人としてまちの将来を考え、周りの方と協力しながらまちづくりを推進し、厚田の皆さんに恩返ししたいと思います。

地域おこし協力隊

—厚田・浜益での3年間を振り返って—



厚田 望来小学校で行われたポップコーン調理授業



厚田 社会教育主事講習



浜益 浜益フォーラム



浜益 女子登山部

活動報告会

厚田区

3月末で任期満了を迎える厚田区の地域おこし協力隊員が、28年度の活動報告と3年間の協力隊活動の総括、そして今後の抱負を発表します。

日時 3/11(土)
10時30分～11時30分

場所 厚田保健センター多目的ホール
(厚田区厚田45・5)

問合せ 厚田支所地域振興課 ☎78・2012

浜益静岡交流フェア in 浜益温泉

浜益区

浜益で過ごした3年間のお礼に、浜益区の地域おこし協力隊員が故郷・静岡の特産物や情報をご紹介します。

日時 3/5(日) 13時～17時

内容 黒はんぺんや生しらすなどの「静岡特産品市」、静岡茶と浜益名物ふじみやのどら焼きを楽しむ「交流カフェ」、クイズ大会もある「静岡情報コーナー」

場所 浜益温泉(浜益区実田254・4)

問合せ 浜益支所地域振興課 ☎79・2029

「魚や・くまさん」情報

3月はニシンやタコが買えるチャンス! なお移動販売なので、町内会などでご希望があれば気軽にお問い合わせを。

販売場所

- ①市役所(花川北6・1)
- ②JAいしかり地物市場とれのさと(樽川1120・3)

日時

- ①水曜12時15分～13時
- ②水～土曜10時～10時30分

問合せ 小島さん
☎080・6069・5304

2年間の協力隊員時代にお世話になった厚田の皆さんに今も支えられる日々で、本当に感謝するばかりです。その思いに少しでも応えられるよう、これからも頑張ります!

お客様にはご高齢の方が多く、「ニシンの季節だね」「今の時期はハタハタがないと始まらないよ」などと話しかけられることもしばしば。そんなとき、市民の皆さんの旬に対するこだわりを強く感じます。時には、私の知らない食べ方なども教えていただき、とても勉強になります。そういうことを今度は私が、魚食習慣の少ない若い方へ伝えられたらと思っています。



「魚や・くまさん」の業務を引き継いで、もうすぐ1年になります。
お客様にはご高齢の方が多く、「ニシンの季節だね」「今の時期はハタハタがないと始まらないよ」などと話しかけられることもしばしば。そんなとき、市民の皆さんの旬に対するこだわりを強く感じます。時には、私の知らない食べ方なども教えていただき、とても勉強になります。そういうことを今度は私が、魚食習慣の少ない若い方へ伝えられたらと思っています。

小島拓也さん
KUMAZUKI TAKUYA

卒業後の活動
厚田のお魚、広めています